



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所  
コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 足立 隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 奥田朋近

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	85,711	4.8	2,185	32.6	2,303	191.9	1,563	
29年3月期第3四半期	81,767	7.3	1,648	38.7	789	67.8	52	96.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,738百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 3,160百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	75.73	75.17
29年3月期第3四半期	2.55	2.51

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	85,285	48,839	56.9	2,333.90
29年3月期	82,033	46,335	56.0	2,239.53

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 48,530百万円 29年3月期 45,909百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		16.00	31.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				16.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	2.5	3,900	46.0	3,800	85.6	2,500	59.5	121.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	21,341,152 株	29年3月期	21,046,785 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	547,285 株	29年3月期	546,958 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	20,643,380 株	29年3月期3Q	20,499,838 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善に伴う個人消費の持ち直しや設備投資の増加などにより緩やかな回復基調で推移いたしました。海外においては、米国景気は堅調に推移し、中国や新興国でも回復の動きが見られました。

自動車業界におきまして、国内では新車販売効果などにより回復基調に推移し、米国では減少に転じたものの、中国、アジアの新興国では底堅く推移しました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は85,711百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は2,185百万円（前年同期比32.6%増）、経常利益は2,303百万円（前年同期比191.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,563百万円（前年同期は52百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、北米では減産しましたが、国内、アジアでは増産し、売上高は83,182百万円（前年同期比5.2%増）となり、営業利益は2,367百万円（前年同期比31.4%増）となりました。

#### (b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連の受注が減少したことにより、売上高は1,729百万円（前年同期比10.4%減）、営業損失は191百万円（前年同期は154百万円の損失）となりました。

#### (c) 福祉機器関連事業

電動車いすの販売は減少したものの、その他の福祉機器の販売が増加したことにより、売上高は799百万円（前年同期比4.0%増）、営業損失は1百万円（前年同期は7百万円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、85,285百万円（前期末比3,251百万円の増加）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加（1,829百万円）、たな卸資産の増加（1,570百万円）などにより、53,953百万円（前期末比3,142百万円の増加）、固定資産は、有形固定資産は減少（785百万円）したものの、投資有価証券の増加（1,086百万円）などにより、31,332百万円（前期末比109百万円の増加）となりました。

##### (ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、36,446百万円（前期末比747百万円の増加）となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加（2,069百万円）などにより28,110百万円（前期末比1,389百万円の増加）、固定負債は、長期借入金の減少（546百万円）などにより8,336百万円（前期末比641百万円の減少）となりました。

##### (ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、利益剰余金の増加（1,197百万円）などにより48,839百万円（前期末比2,504百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、3,843百万円（前年同期比362.2%増）、投資活動に使用した資金は、2,597百万円（前年同期比20.5%増）、財務活動の結果減少した資金は、2,701百万円（前年同期比23.9%減）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は8,189百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,843百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が2,335百万円、減価償却費が3,736百万円であったものの、売上債権の増加額が2,476百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,597百万円の減少となりました。これは主として、定期預金の増加額が884百万円、有形固定資産の取得による支出が1,606百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,701百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が1,753百万円、リース債務の返済による支出が837百万円であったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,304	9,739
受取手形及び売掛金	19,235	21,064
電子記録債権	6,312	6,924
たな卸資産	10,922	12,493
その他	4,583	4,277
貸倒引当金	△546	△546
流動資産合計	50,811	53,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,925	7,785
機械装置及び運搬具(純額)	7,179	6,800
その他(純額)	9,857	9,589
有形固定資産合計	24,961	24,176
無形固定資産		
その他	814	694
無形固定資産合計	814	694
投資その他の資産		
投資有価証券	4,966	6,052
その他	556	488
貸倒引当金	△75	△79
投資その他の資産合計	5,446	6,461
固定資産合計	31,222	31,332
資産合計	82,033	85,285
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,674	10,743
電子記録債務	6,116	6,788
1年内償還予定の社債	327	—
短期借入金	3,649	3,097
未払法人税等	454	311
賞与引当金	1,207	484
製品保証引当金	178	221
その他	6,113	6,464
流動負債合計	26,720	28,110
固定負債		
長期借入金	2,887	2,341
退職給付に係る負債	2,362	2,336
その他	3,727	3,658
固定負債合計	8,978	8,336
負債合計	35,698	36,446

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,134	6,297
資本剰余金	5,867	6,049
利益剰余金	31,155	32,353
自己株式	△441	△441
株主資本合計	42,717	44,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,983	2,713
為替換算調整勘定	1,322	1,656
退職給付に係る調整累計額	△113	△97
その他の包括利益累計額合計	3,192	4,272
非支配株主持分	425	308
純資産合計	46,335	48,839
負債純資産合計	82,033	85,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	81,767	85,711
売上原価	73,139	76,832
売上総利益	8,627	8,879
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,158	2,084
給料手当及び賞与	1,883	1,847
賞与引当金繰入額	79	78
退職給付費用	67	57
減価償却費	309	290
その他	2,479	2,336
販売費及び一般管理費合計	6,979	6,694
営業利益	1,648	2,185
営業外収益		
受取利息	83	96
受取配当金	95	111
為替差益	—	99
その他	125	168
営業外収益合計	304	474
営業外費用		
支払利息	245	292
為替差損	880	—
その他	37	63
営業外費用合計	1,163	356
経常利益	789	2,303
特別利益		
固定資産売却益	3	49
特別利益合計	3	49
特別損失		
固定資産処分損	27	17
投資有価証券評価損	70	—
特別損失合計	97	17
税金等調整前四半期純利益	694	2,335
法人税、住民税及び事業税	728	462
法人税等調整額	△130	222
法人税等合計	598	684
四半期純利益	96	1,650
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	52	1,563



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	96	1,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	479	729
為替換算調整勘定	△3,779	342
退職給付に係る調整額	43	15
その他の包括利益合計	△3,256	1,087
四半期包括利益	△3,160	2,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,166	2,642
非支配株主に係る四半期包括利益	6	95

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	694	2,335
減価償却費	4,003	3,736
賞与引当金の増減額(△は減少)	△749	△723
受取利息及び受取配当金	△178	△207
支払利息	245	292
固定資産処分損益(△は益)	24	△31
投資有価証券評価損益(△は益)	70	—
売上債権の増減額(△は増加)	△2,181	△2,476
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,217	△1,601
仕入債務の増減額(△は減少)	2,304	2,777
その他	△447	521
小計	2,567	4,622
利息及び配当金の受取額	167	211
利息の支払額	△245	△292
法人税等の支払額	△1,656	△697
営業活動によるキャッシュ・フロー	831	3,843
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	30	△884
有形固定資産の取得による支出	△2,260	△1,606
投資有価証券の取得による支出	△41	△44
その他	116	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,155	△2,597
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△719	△46
長期借入れによる収入	—	771
長期借入金の返済による支出	△1,370	△1,753
社債の償還による支出	—	△2
リース債務の返済による支出	△802	△837
配当金の支払額	△614	△639
その他	△44	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,551	△2,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	△456	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,330	△1,493
現金及び現金同等物の期首残高	12,131	9,683
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,800	8,189

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	79,068	1,929	769	81,767	—	81,767
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	27	1	28	△28	—
計	79,068	1,957	770	81,795	△28	81,767
セグメント利益又は損失(△)	1,801	△154	△7	1,640	8	1,648

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	83,182	1,729	799	85,711	—	85,711
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	19	1	22	△22	—
計	83,183	1,749	800	85,734	△22	85,711
セグメント利益又は損失(△)	2,367	△191	△1	2,174	10	2,185

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。